

知的障害・発達障害のある人のための

累犯障害者 支援研修会

～障害のある人と社会をつなぐ
新たな人材養成に向けて～

日時:

平成28年12月10日(土)

10時～15時30分

会場:長崎県総合福祉センター

5階 大会議室

参加費:1,000円

主催:一般社団法人 長崎県手をつなぐ育成会

協力:社会福祉法人 長崎市手をつなぐ育成会

このセミナーは、赤い羽根
共同募金の助成を受けて
開催するものです。

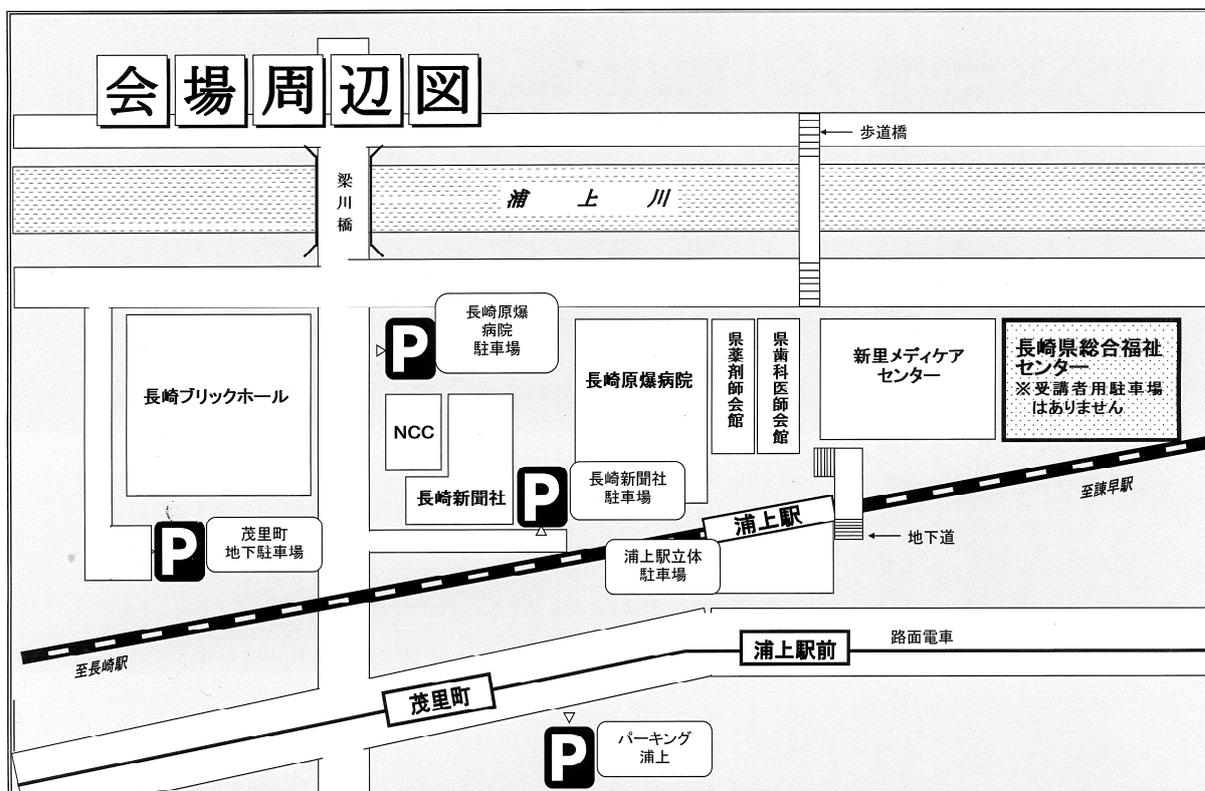


プログラム

<p>テーマⅠ 「非行少年の就労支援を続けて」 ～クラブワークとは～ 講師 有限会社野口石油 代表取締役社長 野口 義弘 氏</p>	<p>テーマⅡ 「事例研究」 課題提起、グループ討議 発表、まとめ 講師 長崎地域定着支援センター 所長 伊豆丸 剛史 氏</p>
<p>講師紹介</p> <p>◇野口 義弘 [有限会社野口石油 代表取締役社長] 平成7年に北九州市でガソリンスタンドを開業して以来、少年院や刑務所の出所者、不登校経験のある少年少女を雇用し、立ち直りを支援。従業員の多くは非行歴のある子どもたちである。「非行に走る少年たちは、本当は素直な子ばかり。原因は、大人が創出した社会環境にある」と訴え、「信頼され、立ち直る場所さえあれば、子どもは必ず変わる」という信念を貫き、家族ぐるみで支援を続けておられます。(平成23年社会貢献表彰受賞者より引用)</p> <p>◇伊豆丸 剛史 [長崎地域定着支援センター 所長] 大学卒業後、アート活動(オブジェ制作)。その後、ヒッチハイクの一人旅を機に『目に見える(オブジェ)』を築くよりも、『眼には見えないもの(絆)』を築いていくことの美しさに惹かれ、福祉の道を志す。以後、福岡県において障がい者福祉及び高齢者福祉に従事。平成21年1月「社会福祉法人南高愛隣会」入職。同月より全国に先駆け開設された「長崎県地域生活定着センター」において、罪を犯した障がい者・高齢者に対する支援に従事。現在、長崎県地域生活支援センター所長。全国地域生活定着支援センター協議会政策・実務部会長。</p>	
<h3>累犯障害者の支援について</h3> <p>知的障害・発達障害のある人が障害特性から誤解されやすく、それによって問題行動や事件(金銭的、性的犯罪)を起こしてしまうことがあります。障害を正しく理解し、彼らの抱える生きづらさに寄り添った支援をすることで「社会生活」を送ることが可能となります。「心豊かに生きる」を目標に、福祉・司法・行政等と連携・協力する体制づくりの中で、本人と向き合うことにより課題を解決したり、未然に防いだりするために「向き合える」人材が求められています。</p> <p>このため、昨年に続き知的障害・発達障害がある人の障害特性から問題行動を回避するために支援して下さっている方々にお集まり頂き、支援の在り方について理解を深めることを目的に、研修会を開催致します。</p>	

○後 援（依頼案）

長崎県、長崎市、長崎県社会福祉協議会、長崎県保護司会連合会、福祉的支援協力事業所協議会、長崎県民生委員児童委員協議会、長崎県弁護士会、社会福祉法人南高愛隣会



総合福祉センターには、限られた台数しか駐車することが出来ません。近くの有料駐車場をご利用下さい。

お申込み方法

☆以下の宛先にFAX または メールにてお申し込みください。

【申し込み先】

F A X 095-846-8738（一般社団法人長崎県手をつなぐ育成会 事務局）

メー ル info@ikusei-nagasaki.jp

申込締切日 平成28年12月5日（月曜日）

参加申込票

参加者氏名	所属	住所	電話番号	メールアドレス	弁当

※ 弁当(お茶付)申込みの方は、別途500円徴収させていただきます。

(会場周辺での売店・食堂等の利用は不便ですので、事前に準備しておいて下さい。)